



証券コード 7427

第54回

定時株主総会 招集ご通知

決議 事項

- 第1号議案 剰余金の処分の件
- 第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）
5名選任の件
- 第3号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）賞与支給の件
- 第4号議案 監査等委員である取締役賞与
支給の件

日時

2025年5月28日（水曜日）
午前10時（受付開始：午前9時）

場所

兵庫県尼崎市長洲西通1丁目3番地23号
エコペットビジネス総合学院
5階 多目的ホール

※ 末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照ください。

株主の皆様へ

株主総会にご出席の株主の皆様へのお土産のご用意はございません。何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

エコトレーディング株式会社

証券コード 7427
2025年5月13日

株 主 各 位

大阪市淀川区宮原1丁目2番4号
エコトレーディング株式会社
代表取締役社長 豊 田 実

第54回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第54回定時株主総会を下記により開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しましては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の以下の各ウェブサイトに掲載しておりますので、いずれかのウェブサイトにアクセスのうえ、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

【当社ウェブサイト】

<http://www.echotd.co.jp/category/gmoh/>



【株主総会資料掲載ウェブサイト】

<https://d.sokai.jp/7427/teiji/>



【東証ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）】

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>

（上記の東証ウェブサイトへアクセスいただき、「銘柄名（会社名）」に「エコトレーディング」又は「コード」に当社証券コード「7427」を入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類／PR情報」を順に選択のうえ、「縦覧書類」にある「株主総会招集通知/株主総会資料」欄よりご確認ください。）



なお、当日ご出席されない場合は、インターネット又は書面によって議決権を行使することができますので、お手数ながら株主総会参考書類をご検討いただき、後述のご案内に従って2025年5月27日（火曜日）午後5時30分までに議決権を行使していただきますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 2025年5月28日（水曜日）午前10時
2. 場 所 兵庫県尼崎市長洲西通1丁目3番地23号
エコーペットビジネス総合学院5階 多目的ホール
（末尾の株主総会会場ご案内図をご参照ください。）
3. 目的事項
報告事項
 1. 第54期（2024年3月1日から2025年2月28日まで）
事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類
監査結果報告の件
 2. 第54期（2024年3月1日から2025年2月28日まで）
計算書類報告の件

決議事項

- 第1号議案 剰余金の処分の件
- 第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件
- 第3号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）賞与支給の件
- 第4号議案 監査等委員である取締役賞与支給の件

4. 議決権の行使についてのご案内

- (1) インターネットによる議決権行使の場合
5頁の「インターネットによる議決権行使のご案内」をご高覧のうえ、2025年5月27日（火曜日）午後5時30分までに行使してください。
- (2) 書面による議決権行使の場合
同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、2025年5月27日（火曜日）午後5時30分までに到着するようご返送ください。
なお、ご返送いただいた議決権行使書におきまして、各議案に対する賛否の表示をされない場合は、賛成の表示があったものとしてお取扱いいたします。

以 上

当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

なお、電子提供措置事項に修正が生じた場合は、前項インターネット上の各ウェブサイトにて修正した旨、修正前の事項及び修正後の事項を掲載させていただきます。

電子提供措置事項のうち、次の事項につきましては、法令及び当社定款の規定に基づき、書面交付請求をいただいた株主様に対して交付する書面には記載しておりません。

なお、監査等委員会及び会計監査人は次の事項を含む監査対象書類を監査しております。

○事業報告の以下の事項

- ・企業集団の現況に関する事項のうち、「主要な事業内容」、「主要な営業所」、「使用人の状況」、「主要な借入先」、「その他企業集団の現況に関する重要な事項」
- ・会社の株式に関する事項
- ・会社の新株予約権等に関する事項
- ・会計監査人に関する事項
- ・業務の適正を確保するための体制
- ・業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要

○連結計算書類の以下の事項

- ・連結株主資本等変動計算書
- ・連結注記表

○計算書類の以下の事項

- ・貸借対照表
- ・損益計算書
- ・株主資本等変動計算書
- ・個別注記表

○連結計算書類に係る会計監査人の監査報告

○会計監査人の監査報告

○監査等委員会の監査報告

インターネットによる議決権行使のご案内

QRコードを読み取る方法 「スマート行使[®]」

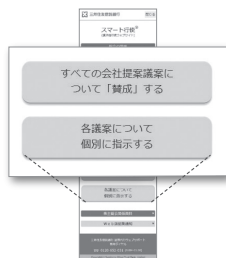
議決権行使コード及びパスワードを入力することなく議決権行使ウェブサイトにログインすることができます。

- 1 議決権行使書用紙右下に記載のQRコードを読み取ってください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



「スマート行使」での議決権行使は1回に限り可能です。

議決権行使後に行使内容を変更する場合は、お手数ですがPC向けサイトへアクセスし、議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」・「パスワード」を入力してログイン、再度議決権行使をお願いいたします。

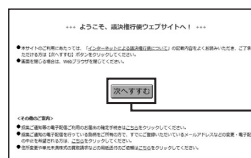
※QRコードを再度読み取っていただくと、PC向けサイトへ遷移できます。

インターネットによる議決権行使でパソコンやスマートフォンの操作方法などがご不明な場合は、右記にお問い合わせください。

議決権行使コード・パスワードを入力する方法

議決権行使ウェブサイト <https://www.web54.net>

- 1 議決権行使ウェブサイトへアクセスしてください。



「次へすすむ」をクリック

- 2 議決権行使書用紙に記載された「議決権行使コード」をご入力ください。



「議決権行使コード」を入力

「ログイン」をクリック

- 3 議決権行使書用紙に記載された「パスワード」をご入力ください。



「パスワード」を入力

実際にご使用になる新しいパスワードを設定してください

「登録」をクリック

- 4 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

※操作画面はイメージです。

三井住友信託銀行 証券代行ウェブサポート 専用ダイヤル
電話番号：0120-652-031 (フリーダイヤル)
(受付時間 9:00~21:00)

株主総会参考書類

第1号議案 剰余金の処分の件

剰余金の処分につきましては、以下のとおりといたしたいと存じます。

期末配当に関する事項

第54期の期末配当につきましては、当事業年度の業績並びに今後の事業展開等を勘案いたしまして、以下のとおりといたしたいと存じます。

- (1) 配当財産の種類
金銭といたします。
- (2) 配当財産の割当てに関する事項及びその総額
当社普通株式1株につき金15円といたしたいと存じます。
なお、この場合の配当総額は90,540,915円となります。
これにより中間配当金を含めました当期の年間配当金は、1株につき30円となります。
- (3) 剰余金の配当が効力を生じる日
2025年5月29日といたしたいと存じます。

第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。以下、本議案において同じ。）全員（5名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。

つきましては、取締役5名の選任をお願いいたしたいと存じます。

なお、本議案に関しましては、当社の監査等委員会は、全ての取締役候補者について適任であると判断しております。

取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	ふりがな 氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社の株式数
1	とよ だ みのる 豊 田 実 (1955年9月19日生)	2015年1月 当社入社 2015年1月 当社営業本部顧問 2015年3月 当社経営改革本部長 2015年5月 当社取締役副社長兼経営改革本部長 2016年3月 当社代表取締役社長（現任） 2018年4月 株式会社I&I代表取締役社長（現任） 2023年4月 株式会社ペットペット代表取締役社長（現任） (重要な兼職の状況) 株式会社I&I代表取締役社長 株式会社ペットペット代表取締役社長	79,500株
(取締役候補者とした理由) 豊田 実氏は、食品関連企業の実績を有し、当社に入社し、2016年より当社代表取締役社長として経営を牽引しています。ペット業界のみならず、他業界における豊富な経験と幅広い知識、人脈を活かし、当社グループの発展に寄与しております。持続的な企業価値向上の実現のために適切な人材と判断し、引き続き取締役候補者としたしました。			

候補者番号	ふりがな 氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社の株式数
2	うめ ざわ ひろ つぐ 梅澤 広次 (1971年1月5日生)	1994年4月 当社入社 2009年3月 当社営業本部姫路支店長 2011年3月 当社営業本部名古屋支店長 2012年8月 当社営業本部関西支店長 2015年9月 当社営業本部西日本統括部関西第1支店長 2017年3月 当社執行役員営業本部副本部長兼関西第1支店長 2020年3月 当社常務執行役員支店統括本部長 2021年3月 当社常務執行役員営業本部長兼支店統括部長 2022年5月 当社取締役常務執行役員営業本部長兼支店統括部長 2023年3月 ペッツバリュー株式会社代表取締役社長(現任) 2023年5月 当社常務取締役営業本部長兼支店統括部長 2025年3月 当社常務取締役営業本部長(現任) (重要な兼職の状況) ペッツバリュー株式会社代表取締役社長	10,000株
(取締役候補者とした理由) 梅澤広次氏は、当社で長年にわたり営業の業務に携わり、同分野における豊富な経験と知識を有しております。幅広い顧客との人脈を活かし、持続的な企業価値向上の実現のために適切な人材と判断し、引き続き取締役候補者といたしました。			

候補者 番号	ふりがな 氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社 の株式数
3	おのよしはる 小野善治 (1975年11月15日生)	2003年 5月 当社入社 2016年 3月 当社経理財務本部経理財務部長 2017年 3月 当社経営戦略室長 2020年 3月 当社執行役員経営戦略室長 2021年 3月 当社執行役員経営戦略室長兼経理・システム本部副本部長 2021年10月 当社執行役員経営戦略室長兼経理財務本部副本部長 2022年 3月 当社常務執行役員経営戦略室長兼経理財務本部長兼経理部長 2023年 5月 当社取締役常務執行役員経営戦略室長兼経理財務本部長 2024年 3月 当社取締役常務執行役員経営戦略室長兼経理・システム本部長 2025年 3月 当社取締役常務執行役員経営戦略室長兼経理・システム本部長兼財務部長 (現任)	8,700株
(取締役候補者とした理由) 小野善治氏は、当社で長年にわたり経理・財務戦略及び経営戦略に携わり、同分野における豊富な経験と知識を有しております。当社の成長と業績の向上に向けた戦略の実現をはかるために適切な人材と判断し、引き続き取締役候補者といたしました。			

候補者番号	ふりがな氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社の株式数
4	かとう ゆき ひさ 加藤 幸久 (1976年5月23日生)	1999年4月 当社入社 2019年3月 当社教育事業部長 2020年3月 当社執行役員教育事業部長 2021年3月 当社執行役員人事総務本部副本部長兼 教育事業部長兼エコーペットビジネス 総合学院学院長 2021年5月 当社執行役員人事総務本部長兼教育事 業部長兼エコーペットビジネス総合学 院学院長 2022年3月 当社常務執行役員人事総務本部長兼教 育事業部長兼エコーペットビジネス総 合学院学院長 2023年5月 当社取締役常務執行役員人事総務本部 長兼教育事業部長兼エコーペットビジ ネス総合学院学院長(現任)	7,000株
<p>(取締役候補者とした理由)</p> <p>加藤幸久氏は、当社で長年にわたり教育及び人事総務の業務に携わり、同分野における豊富な経験と知識を有しております。当社の人材育成、働き方改革をはじめとした効率的な業務推進体制のために適切な人材と判断し、引き続き取締役候補者といたしました。</p>			

候補者番号	ふりがな氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社の株式数
5	しなだふみたか 品田文隆 (1964年7月21日生)	<p>1988年4月 国分株式会社（現 国分グループ本社株式会社）入社</p> <p>2017年3月 国分九州株式会社執行役員経営統括部長兼人事総務部長兼経理財務部長兼物流・システム部長兼福岡業務センター部長</p> <p>2022年1月 国分グループ本社株式会社執行役員サプライチェーン統括部部长兼イノベーション推進部部长兼経営企画部部长</p> <p>2022年5月 当社取締役（現任）</p> <p>2023年1月 国分グループ本社株式会社執行役員サプライチェーン統括部長</p> <p>2023年3月 国分グループ本社株式会社取締役常務執行役員経営統括本部副本部長兼サプライチェーン統括部長（現任）</p> <p>（重要な兼職の状況） 国分グループ本社株式会社取締役常務執行役員経営統括本部副本部長兼サプライチェーン統括部長</p>	一株
<p>（社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要）</p> <p>品田文隆氏は、経営統括部門等での要職を歴任する中で培われた豊富な経験と見識を有しております。当該経験と見識を活かして、企業経営について多角的な観点から当社の業務執行に対する監督、助言等をいただくことを期待し、引き続き社外取締役候補者といたしました。</p>			

- (注) 1. 各取締役候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
2. 品田文隆氏は、社外取締役候補者であります。
3. 品田文隆氏は、現在、当社の社外取締役であります。社外取締役としての在任期間は、本総会終結の時をもって3年となります。
4. 品田文隆氏は、国分グループ本社株式会社の取締役常務執行役員であり、同社は当社の特定関係事業者（主要な取引先）に該当いたします。
5. 当社は、品田文隆氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、2,000千円又は同法第425条第1項に定める額のいずれか高い額としており、品田文隆氏の再任が承認された場合は、同氏との当該契約を継続する予定であります。
6. 当社は、保険会社との間で会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を締結しており、各候補者の再任が承認された場合は、各氏は当該保険契約の被保険者となります。なお、当該保険契約の内容の概要は、事業報告「4. (3)役員等賠償責任保険契約の内容の概要」に記載のとおりであります。

(ご参考) 選任後の取締役会の構成とスキル・マトリックス

第2号議案が原案どおり可決されますと、取締役会の構成は以下のとおりとなります。

氏名	候補者が有する専門性・経験						
	企業経営	営業・マーケティング	財務・会計	物流事業	人事・労務・人材開発	法務・リスク管理	ESG・サステナビリティ
代表取締役社長 豊田 実	○	○	○	○	○	○	○
常務取締役 梅澤 広次	○	○		○	○	○	
取締役 小野 善治	○		○			○	○
取締役 加藤 幸久	○				○	○	○
社外取締役 品田 文隆	○	○		○			○
取締役 常勤監査等委員 平藤 丈征			○	○		○	○
社外取締役 監査等委員 古西 豊			○				
社外取締役 監査等委員 古川 幸伯						○	

(注) 上記一覧表は、取締役の有する全ての知見や経験を表すものではありません。

第3号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）賞与支給の件

当事業年度末時点の取締役（監査等委員である取締役及び社外取締役を除く。）4名に対し、当事業年度の業績等を勘案して、役員賞与を総額40,000,000円支給いたしたいと存じます。

なお、各取締役に対する金額は、取締役会にご一任願いたいと存じます。また、当社の取締役の個人別の報酬等の内容にかかる決定方針は事業報告「4. (4)①取締役の報酬等の内容の決定に関する方針等」に記載のとおりであり、本議案は当該方針と整合しており相当であると判断しております。

本議案につきましては、監査等委員会において検討がなされましたが、特段の意見はございませんでした。

第4号議案 監査等委員である取締役賞与支給の件

当事業年度末時点の監査等委員である取締役（社外取締役を除く。）1名に対し、当事業年度の業績等を勘案して、役員賞与を総額2,500,000円支給いたしたいと存じます。

なお、本議案は監査等委員である取締役の職責に照らして相当であると判断しております。

以 上

事業報告

(2024年3月1日から
2025年2月28日まで)

1. 企業集団の現況に関する事項

(1) 事業の経過及び成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善が進むなど各種政策の効果もあって、緩やかな回復の動きが見られました。しかしながら、欧米における高い金利水準の継続や中国経済の先行き懸念などに加え、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動など今後の影響に十分注意する必要があると、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

ペット業界におきましては、安心・安全や健康意識の向上による高付加価値商材の伸長や価格改定等により、継続的な拡大傾向にあります。犬の飼育頭数減少や様々な物価上昇に伴う生活者の節約意識の高まり、人件費・物流費などのコストの増加により、ペット市場を取り巻く経営環境は依然として厳しい環境が続いております。

こうした状況の下、2026年2月期を最終事業年度とする新中長期経営計画の実現に向け、「基本の徹底、そして成長へ」をスローガンとする基本戦略を前連結会計年度から引き続き注力いたしました。

具体的には、持続的な収益獲得基盤の構築を目的とする子会社を含めた物流センターの新設や、人的資本経営の一環として、本社事務所の移転並びに人財育成を目的とする社員への更なる投資を実施いたしました。

成長戦略としては、デジタル化社会での経営戦略として「CED (Communication、Education/Entertainment、Design)」をコンセプトにおいた事業展開を更に推し進めることで他社との違いを明確にし、世界に発信できるマーケティング・デザイン・カンパニーとして、あらゆる角度からお客様をサポートしてまいりました。

ペットフード・ペット用品の卸売事業につきましては、単品管理の徹底による安定した利益の創出とともに、共同配送やタブレットを用いた複数店舗の同時出荷作業による物流コストの抑制、AI-OCRによる事務作業の軽減などを積極的に進めてまいりました。

イベント事業につきましては、『みんな大好き！！ペット王国2024』を2024年4月28日から29日にかけて開催いたしました。ペットとの生活の素晴らしさや、ペットと暮らす効用を実感・体験出来る『人とペットのふれあいの場』を提供するイベントとして本年も多くの生活者

様にご来場頂いております。

一方、ペッツバリュー株式会社では、店舗開発事業におけるサービスレベルを向上させることに注力したものの、契約形態の一部変更等により管理店舗数は215店舗となっております。また、商品部では既存商品の拡販に努めるとともに、ペットオーナーの長年の悩みであった衣服やソファ、車のシートなどの布製品に付くペットの毛を、事前にスプレーするだけで毛が付きにくく、簡単に取れやすくする画期的なスプレー『毛が付きにくく、取れやすくなるスプレー』を販売開始いたしました。

株式会社I&Iでは、オリジナル商品『シェルフ&タワー with Cat』の販売促進強化とともに、『ShareZ（シェアーズ）』ブランドの拡大に努めてまいりました。また、お客様へのプロモーション戦略の強化並びに新たなチャネル開拓への取り組みなどにより、卸売事業の販売促進企画に注力いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の当社グループの売上高は、1,063億8千8百万円（前期比0.9%減）となりました。また、継続的な売上成長を見据え、インフラ構築としての物流センター並びに各種設備への投資、人的資本経営の実践による社員のエンゲージメント向上や次世代を担う多様な人財の確保を目的とする本社事務所の移転に伴う経費の増加により、営業利益は13億5千9百万円（前期比20.9%減）となりました。

経常利益は13億6千9百万円（前期比21.5%減）となり、また、親会社株主に帰属する当期純利益は10億1百万円（前期比17.5%減）となりました。なお、旧西宮本社の土地・建物譲渡に伴う売却益は、「固定資産売却益」として2億5百万円を特別利益にて計上しております。

企業集団の品目別の売上高は、次のとおりであります。

区 分	金額 (百万円)	前 期 比 (%)	構 成 比 (%)	
ペット フード	ドッグフード	14,835	98.8	13.9
	キャットフード	34,297	102.8	32.2
	スナックフード	29,847	99.3	28.1
	鳥・小動物・観賞魚等フード	2,928	86.7	2.8
	小 計	81,909	100.1	77.0
ペット 用品	犬 ・ 猫 用 品	21,576	99.0	20.3
	そ の 他 用 品	2,535	74.4	2.4
	小 計	24,112	95.7	22.7
そ の 他	366	92.3	0.3	
合 計	106,388	99.1	100.0	

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(ペットフード)

ドッグフードにつきましては、犬の飼育頭数減少やシニア犬の増加による消費量の縮小、一般的な物価高騰の継続による買い控え、価格改定が一段落したことなどにより、市場全体では昨年度の二桁成長から前年比0.9%増に留まりました。当社でも高付加価値商材を中心とする販売戦略を強化したものの、外部環境の悪化等を受け、売上高は148億3千5百万円（前期比1.2%減）となりました。

キャットフードにつきましては、猫の飼育頭数が横ばいでの推移となっているものの、機能性フードや無添加などの安全性を追求したフードなど高付加価値商材となるプレミアムフードの成長により、市場全体では前年比5.9%増となりました。当社でも機能性フードや安全性を追求したフードなど高付加価値商材への販売に注力した結果、売上高は342億9千7百万円（前期比2.8%増）となりました。

スナックフードにつきましては、コミュニケーションツールとしての利用が定着していることを背景に、大容量タイプの需要が上昇しており、キャットスナック市場の売上は堅調に推移しております。しかしながら、犬の飼育頭数減少が継続し、売上高は298億4千7百万円（前期比0.7%減）となりました。

鳥・小動物フードにつきましては、コロナ禍による小動物ブームが沈静化し、飼育数が減少を辿っていると同時に、節約志向の高まりを受け、市場全体では前年比1.0%減となりました。観賞魚等フードにおいては、メダカの個人飼育者による繁殖ブームや夏祭りなどの金魚すくいイベントが再開し、回復の兆しが見えたものの、金魚用フード市場ではコロナ禍の期間に廃業したブリーダーも多く、生体価格が高騰しているとともに物価高騰の影響などにより、観賞魚等フード市場全体では前年比1.3%減となりました。これらの結果、鳥・小動物・観賞魚等フード合計の売上高は29億2千8百万円（前期比13.3%減）となりました。

（ペット用品）

犬・猫用品につきましては、近年の健康意識の高まりや充実した商品のラインアップなどにより、デンタルケア用品は好調に推移いたしました。また、オムツに関してもペット同伴で参加できるイベントやカフェなどが増加していることなどにより、新規利用者は増加したものの、一部の 카테고리 ーでは低価格商品への需要シフトが見られており、市場の縮小が懸念されております。これらの結果、売上高は215億7千6百万円（前期比1.0%減）となりました。

その他用品につきましては、ペットとの外出機会が増加しており、キャリアや衣類が好調に推移している一方、暖冬の影響や節約志向の高まりにより、一部の耐久消費財ではマイナス成長となり、売上高は25億3千5百万円（前期比25.6%減）となりました。

（2）設備投資の状況

設備投資につきましては、特に記載すべき事項はありません。

（3）資金調達の状況

資金調達につきましては、特に記載すべき事項はありません。

（4）対処すべき課題

今後の景気動向につきましては、雇用・所得環境の改善等により、緩やかな回復が続くことが期待される一方、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う海外景気の下振れ、物価高の長期化による消費マインドの悪化など、依然として先行き不透明な状況が続くと思われま

す。こうした状況の下、新中長期経営計画の最終事業年度として、2027年2月期から始まる次期中長期経営計画の達成に向け「基本の徹底、そして成長へ」をスローガンとする基本戦略をより一層徹底してまいります。

具体的には、メーカー様が開発した商品について、卸売事業として様々な価値を付け、お客様が買いたくなる商品・売場・販売促進等の提案力が最重要と考え、価格ではなく価値を強く打ち出した提案を推進しております。また、人的資本経営の一環として、人財育成を目的とする社員への更なる投資を実施してまいります。

また、成長戦略としては、デジタル化社会での経営戦略として「CED (Communication、Education/Entertainment、Design)」をコンセプトにおいた事業展開を更に推し進めることで他社との違いを明確にし、世界に発信できるマーケティング・デザイン・カンパニーとして、あらゆる角度からお客様をサポートしてまいります。

ペッツバリュー株式会社では、店舗開発事業におけるサービスレベルを向上させることに注力し、お客様満足度の更なる向上に取り組んでまいります。

株式会社I&Iでは、オリジナル商品『シェルフ&タワー with Cat』の販売促進強化とともに、『ShareZ (シェアーズ)』ブランド第2弾として、注目カテゴリーである「フレッシュミール (フレッシュフード)」の上市を予定しております。また、お客様へのプロモーション戦略の強化並びに新たなチャネル開拓への取り組みなどにより、卸売事業の販売促進企画に注力してまいります。

次期連結会計年度の業績に関しましては、当社グループ一丸となって課題に取り組み、確実に成果に結びつけていく所存であります。

今後とも株主の皆様におかれましては、何卒一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

(5) 財産及び損益の状況の推移

区 分	第 51 期 (2022年 2 月期)	第 52 期 (2023年 2 月期)	第 53 期 (2024年 2 月期)	第 54 期 (当連結会計年度) (2025年 2 月期)
売 上 高(千円)	91,930,433	96,955,316	107,406,772	106,388,553
経 常 利 益 (千 円)	478,898	897,395	1,745,165	1,369,508
親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	288,172	590,411	1,213,678	1,001,758
1 株 当 た り 当 期 純 利 益	47円82銭	97円98銭	201円65銭	166円38銭
総 資 産 (千円)	29,379,336	31,667,740	33,523,906	34,065,436
純 資 産 (千円)	9,134,605	9,583,798	10,642,439	11,479,592
1 株 当 た り 純 資 産 額	1,510円58銭	1,585円29銭	1,780円20銭	1,898円70銭

- (注) 1. 1株当たり当期純利益は、自己株式を控除した期中平均発行済株式総数により、1株当たり純資産額は、自己株式を控除した期末発行済株式総数により算出しております。
2. 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第52期の期首から適用しており、第52期以降の財産及び損益の状況については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

(6) 重要な親会社及び子会社の状況

- ① 親会社との関係
該当事項はありません。
- ② 重要な子会社の状況

会社名	資本金 (千円)	当社の議決権比率 (%)	主要な事業内容
ペッツバリュー株式会社	30,000	100	ペットフード・ペット用品の商品開発事業 ペットショップ店舗開発事業
株 式 会 社 I & I	10,000	60	ペットフード・ペット用品の商品開発事業 ペット用品の販売促進ツールの企画・製作 事業
株式会社ペットペット	27,453	81	ペット総合情報サイト運営事業

- ③ その他
該当事項はありません。

2. 会社役員に関する事項

(1) 取締役の状況（2025年2月28日現在）

会社における地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役社長	豊田 実	株式会社I&I代表取締役社長 株式会社ペットペット代表取締役社長
常務取締役	梅澤 広次	営業本部長 兼支店統括部長 ペッツバリュー株式会社代表取締役社長
取締役	小野 善治	常務執行役員経営戦略室長 兼経理・システム本部長
取締役	加藤 幸久	常務執行役員人事総務本部長 兼教育事業部長 兼エコーペットビジネス総合学院学院長
取締役	品田 文隆	国分グループ本社株式会社 取締役常務執行役員経営統括本部副本部長 兼サプライチェーン統括部長
取締役（常勤監査等委員）	平藤 丈征	
取締役（監査等委員）	古西 豊	公認会計士・税理士
取締役（監査等委員）	古川 幸伯	弁護士

- (注) 1. 取締役品田文隆氏は、社外取締役であります。
2. 取締役（監査等委員）古西 豊氏及び取締役（監査等委員）古川幸伯氏は、社外取締役であります。
なお、当社は両氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
3. 取締役（監査等委員）古西 豊氏は、公認会計士及び税理士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。
4. 情報収集の充実を図り、内部監査部門等との十分な連携を通じて、監査の実効性を高め、監査・監督機能を強化するために平藤丈征氏を常勤の監査等委員として選定しております。
5. 2025年3月1日付で取締役の担当を次のとおり変更しております。

氏名	新役職及び担当	旧役職及び担当
小野 善治	取締役常務執行役員経営戦略室長 兼経理・システム本部長 兼財務部長	取締役常務執行役員経営戦略室長 兼経理・システム本部長

(2) 責任限定契約の内容の概要

当社と社外取締役品田文隆氏及び各取締役（監査等委員）は、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、2,000千円又は同法第425条第1項に定める額のいずれか高い額としております。

(3) 役員等賠償責任保険契約の内容の概要

当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しております。当該保険契約の被保険者の範囲は、当社及び当社のすべての子会社のすべての取締役及び監査役であり、被保険者は保険料を負担していません。

当該保険契約により、被保険者がその地位に基づいて行った行為に起因して、損害賠償請求された場合の法律上の損害賠償金及び争訟費用が填補されることとなります。

ただし、被保険者の職務執行の適正性が損なわれないようにするため、被保険者が違法に利益又は便宜を得た場合、被保険者が犯罪行為、不正行為、詐欺行為を行った場合、被保険者が法令、規則又は取締役法規に違反することを認識しながら行った行為の場合には填補の対象としないこととしております。

(4) 取締役の報酬等

① 取締役の報酬等の内容の決定に関する方針等

当社は、2022年2月10日開催の取締役会において、取締役（監査等委員である取締役を除く。以下、「取締役」という。）の個人別の報酬等の内容に係る決定方針を決議しております。

また、取締役会は、当事業年度に係る取締役の個人別の報酬等について、報酬等の内容の決定方法及び決定された報酬等の内容が取締役会で決議された決定方針と整合していることを確認しており、当該決定方針に沿うものであると判断しております。

取締役の個人別の報酬等の内容に係る決定方針の内容は次のとおりであります。

1) 基本方針

当社の取締役の報酬は、当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブとして十分に機能し、株主との価値共有を進めることができる報酬体系としております。

取締役の個人別の報酬については、各取締役の職責を勘案し適切な水準とすることとしております。

取締役の報酬は、基本報酬、株主総会決議に基づく賞与及び譲渡制限付株式報酬とし、監督機能を担う取締役の報酬は、その職務を勘案し基本報酬のみとしております。

2) 基本報酬に関する方針

当社の取締役の基本報酬は、株主総会で決議された報酬額の限度内で、当社の業績や経済情勢等を勘案して、各取締役の職位ごとに、その職責に基づいて報酬テーブルを設定し、その範囲の中で個人別の報酬を決定することとしております。

3) 賞与に関する方針

当社の取締役の賞与は、各事業年度ごとに株主総会に付議し承認された金額としております。

当該賞与は、各取締役の担当部門の成果を反映して、個人別の賞与の金額を決定することとしております。

4) 業績連動報酬等に関する方針

該当事項はありません。

5) 非金銭報酬等に関する方針

当社の非金銭報酬は、当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的とする譲渡制限付株式報酬としております。

当社の譲渡制限付株式報酬は、株主総会で決議された報酬額の限度内で、当社の業績やインセンティブを与えることが適切な時期等を勘案して、支給することとしております。

譲渡制限付株式報酬の金額は、基本報酬で設定された報酬テーブルの比率を基準として、個人別の金額を決定することとしております。

6) 報酬等の割合に関する方針

当社の取締役の報酬は、基本報酬、株主総会決議に基づく賞与及び譲渡制限付株式報酬であるため、当該割合は定めておりません。

7) 報酬等の付与時期や条件に関する方針

基本報酬を付与する時期は、毎月としております。

賞与を付与する時期は、その支給に係る株主総会の決議を受けた後としております。

譲渡制限付株式報酬を付与する時期は、その支給にかかる取締役会の決議を受けた後としております。

8) 報酬等の決定の委任に関する事項

取締役会は、代表取締役社長豊田 実に対し各取締役の基本報酬の額、賞与の額及び譲渡制限付株式報酬の額の決定を委任しております。

委任した理由は、当社の業績を勘案し各取締役の担当部門について評価を行うには代表取締役が適していると判断したためであります。

② 当事業年度に係る報酬等の総額等

区分	報酬等の総額 (千円)	報酬等の種類別の総額 (千円)			対象となる 役員の員数 (名)
		基本報酬	賞与	譲渡制限付 株式報酬	
取締役 (監査等委員を除く)	159,673	83,850	40,000	35,823	4
取締役 (監査等委員)	19,270	16,770	2,500	—	3
計	178,943	100,620	42,500	35,823	7

- (注) 1. 取締役（監査等委員を除く）の基本報酬は、無報酬としている取締役1名を除いております。
2. 取締役（監査等委員を除く）及び取締役（監査等委員）の賞与は、2025年5月28日開催予定の第54回定時株主総会において付議いたします「取締役（監査等委員である取締役を除く。）賞与支給の件」及び「監査等委員である取締役賞与支給の件」の承認可決を条件として支給予定の役員賞与であります。
3. 取締役（監査等委員を除く）の報酬等の総額には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まれておりません。
4. 取締役（監査等委員を除く）の金銭報酬の額は、2016年5月25日開催の第45回定時株主総会において、月額30,000千円以内（うち社外取締役月額5,000千円以内）と決議いただいております。なお、取締役（監査等委員を除く）の報酬額には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まないものとさせていただきます。
- 当該株主総会終結時点の取締役（監査等委員を除く）の員数は、7名（うち社外取締役は1名）であります。
- また、金銭報酬とは別枠で、2017年5月24日開催の第46回定時株主総会において、取締役（監査等委員である取締役及び社外取締役を除く）に対する譲渡制限付株式の付与に関する報酬等の額は年額40,000千円以内と決議いただいております。
- 当該株主総会終結時点の取締役（監査等委員である取締役及び社外取締役を除く）の員数は、6名であります。
- さらに、2024年5月22日開催の第53回定時株主総会において、譲渡制限付株式の割当てに際して対象取締役との間で締結する譲渡制限付株式割当契約の内容のうち、譲渡制限期間について、従来の「割当を受けた日より3年間から5年間までの間で当社の取締役会が予め定める期間」から「割当を受けた日より50年間」に変更することを決議いただいております。このほか、譲渡制限の解除に係る対象取締役の在任の条件について、「当社又は当社の子会社の取締役（監査等委員である取締役を除く。）の地位」から「当社又は当社の子会社の役職員の地位のうち当社の取締役会が予め定める地位」に変更することを決議いただいております。加えて、本制度に基づき譲渡制限付株式の割当ての

ために支給する金銭報酬債権の総額を年額40,000千円以内から年額70,000千円以内に変更することを決議いただいております。

当該株主総会終結時点の取締役（監査等委員である取締役及び社外取締役を除く）の員数は、4名であります。

5. 取締役（監査等委員）の金銭報酬の額は、2016年5月25日開催の第45回定時株主総会において、月額10,000千円以内と決議いただいております。

当該株主総会終結時点の取締役（監査等委員）の員数は、3名であります。

(5) 社外役員に関する事項

① 社外取締役（監査等委員を除く）

1) 他の法人等の業務執行取締役等の兼任状況

取締役品田文隆氏は、国分グループ本社株式会社の取締役常務執行役員経営統括本部副本部長兼サプライチェーン統括部長であります。国分グループ本社株式会社は当社の大株主であり、当社は同社との間に商品売買の取引関係があります。

2) 他の法人等の社外役員の兼任状況

該当事項はありません。

3) 会社又は会社の特定関係事業者の業務執行者又は役員との親族関係

該当事項はありません。

4) 当事業年度における主な活動内容

氏名	取締役会（13回開催）		発言状況及び 社外取締役に期待される役割に関して行った職務の概要
	出席回数	出席率	
品田文隆	13回	100.0%	主に国分グループ本社株式会社の取締役常務執行役員としての豊富な経験と見識に基づく発言を行っております。当該経験と見識を活かして企業経営について多角的な観点から当社の業務執行に対する監督、助言等を行うなど、適切な役割を果たしております。

5) 報酬等の総額

該当事項はありません。

6) 子会社から受けている報酬等の総額

該当事項はありません。

7) 上記記載内容に関する社外役員の意見

該当事項はありません。

② 社外取締役（監査等委員）

- 1) 他の法人等の業務執行取締役等の兼任状況
該当事項はありません。
- 2) 他の法人等の社外役員の兼任状況
該当事項はありません。
- 3) 会社又は会社の特定関係事業者の業務執行者又は役員との親族関係
該当事項はありません。
- 4) 当事業年度における主な活動内容

氏名	取締役会（13回開催）		監査等委員会（13回開催）		発言状況及び社外取締役に期待される役割に関して行った職務の概要
	出席回数	出席率	出席回数	出席率	
古西 豊	13回	100.0%	13回	100.0%	主に公認会計士・税理士としての専門的見地からの発言を行っております。 当該専門的見地を活かして当社の監査等の強化等を行うなど、適切な役割を果たしております。
古川 幸伯	13回	100.0%	13回	100.0%	主に弁護士としての専門的見地からの発言を行っております。 当該専門的見地を活かして当社の監査等の強化等を行うなど、適切な役割を果たしております。

5) 報酬等の総額

区分	報酬等の総額 (千円)	報酬等の種類別の総額（千円）			対象となる 役員の員数 (名)
		基本報酬	賞与	譲渡制限付 株式報酬	
社外取締役 (監査等委員)	6,450	6,450	-	-	2

- 6) 子会社から受けている報酬等の総額
該当事項はありません。
- 7) 上記記載内容に関する社外役員の意見
該当事項はありません。

(6) その他会社役員に関する重要な事項

該当事項はありません。

3. 会社の支配に関する基本方針

特に記載すべき事項はありません。

4. 剰余金の配当等の決定に関する方針

該当事項はありません。

連結貸借対照表

(2025年2月28日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	31,990,350	流 動 負 債	22,206,388
現金及び預金	4,221,255	支払手形及び買掛金	15,101,321
受取手形及び売掛金	21,821,703	短期借入金	3,250,000
商 品	3,286,631	未 払 金	3,139,493
貯 蔵 品	8,007	未 払 法 人 税 等	286,006
未 収 入 金	2,557,224	賞 与 引 当 金	131,499
そ の 他	112,349	役 員 賞 与 引 当 金	42,500
貸 倒 引 当 金	△16,821	そ の 他	255,566
固 定 資 産	2,075,086	固 定 負 債	379,455
有 形 固 定 資 産	961,984	そ の 他	379,455
建物及び構築物	256,568	負 債 合 計	22,585,843
土 地	650,158	純 資 産 の 部	
そ の 他	55,257	株 主 資 本	11,191,752
無 形 固 定 資 産	133,934	資 本 金	2,012,726
そ の 他	133,934	資 本 剰 余 金	1,977,314
投 資 其 他 の 資 産	979,166	利 益 剰 余 金	7,247,096
投資有価証券	727,563	自 己 株 式	△45,384
そ の 他	254,182	その他の包括利益累計額	268,916
貸 倒 引 当 金	△2,579	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	268,916
資 産 合 計	34,065,436	非 支 配 株 主 持 分	18,922
		純 資 産 合 計	11,479,592
		負 債 純 資 産 合 計	34,065,436

連結損益計算書

(2024年3月1日から
2025年2月28日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
売上高	106,388,553
売上原価	94,343,444
売上総利益	12,045,109
販売費及び一般管理費	10,685,374
営業利益	1,359,735
営業外収益	
受取利息	1,563
受取配当金	14,889
業務受託料	27,836
その他	12,802
営業外費用	
支払利息	28,952
電子記録債権売却損	5,180
その他	13,186
経常利益	1,369,508
特別利益	
固定資産売却益	205,765
特別損失	
減損損失	18,478
投資有価証券評価損	13,920
その他	941
税金等調整前当期純利益	1,541,933
法人税、住民税及び事業税	473,771
法人税等調整額	69,063
当期純利益	999,099
非支配株主に帰属する当期純損失	△2,659
親会社株主に帰属する当期純利益	1,001,758

株主総会会場ご案内図



エコペットビジネス総合学院5階 多目的ホール

兵庫県尼崎市長洲西通1丁目3番地23号 電話：(06) 6396-8250



交通のご案内

JR 尼崎駅 南出口 南西へ徒歩約 2 分

お願い

駐車場のご用意はいたしておりませんので、お車でのご来場はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。